

「明日の学力」診断



実施

年**2**回(春・秋)

対象学年

小学**1**年生

中学**2**年生



思考力・判断力・表現力を
測れるものってあるのかなあ。

それなら **あすがく** がオススメ！
明日の学力診断

「学ぶ力・学んだ力」調査 **「学ぼうとする力」調査**

知識・思考力・判断力・表現力を測る問題と

非認知能力・学習状況のアンケートで、

自分の本当の力がわかるよ。

**学力をのばすための勉強法も具体的に教えてくれる
新しいテストだよ！**

私は毎年2回
必ず受けるよ



自分に合った勉強方法も教えてくれるんだね！

あすがく を受けてみたいな！
明日の学力診断

「学ぶ力・学んだ力」調査



Q どのような問題がでますか？

A 教科書の枠にとらわれない出題内容で知識のみでは解けないような
思考力・判断力・表現力が必要とされる問題を出題します。



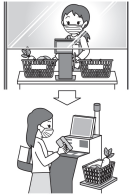
【資料】

見学した大型スーパーマーケットでは、代金のしはらいをするレジカウンターが全部で10か所以上あり、レジカウンターの種類は、

- ・店員さんが商品に付けられた[]を一つ一つ読み取って、お客さんが店員さんに代金をしはらうレジ
- ・店員さんが商品に付けられた[]を一つ一つ読み取って、お客さんが機械に代金をしはらうセミセルフレジ

の2つがありました。

また、このスーパーマーケットでの代金のしはらいは、現金のほかに、電子マネーやクレジットカードが利用できるそうです。



(3) セミセルフレジでは、お客さんが店員さんではなく、機械に代金をしはらいます。お客さん自身が機械を使って代金をしはらうことで、どんな良い点がありますか。1つ書きましょう。

▲小4

答えが一つではない問題で
思考力や表現力を確かめます。

【4】次の文章は、三重県の自治体に住むみなさんが、「四日市環境ポートビル」に社会科学科に行ったときのレポートです。

【レポート】

「四日市市は、三重県の北部に位置する工業都市です。写真は、四日市港の開港100周年を記念して、1999年に建てられた四日市環境ポートビルの展望室から見た工業地帯です。

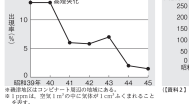
四日市市は、戦後、コンビナートを中心に工業都市として発展しました。この工業地帯は、1950年代後半に造成が始まり、1960年代前半、市街地と工業地帯の境界線の一つとして発展しました。ところが、1960年代前半になると、周辺の住民のなかで、騒音や公害などの悩みが増え、都市の発展を止めて、公害防止策を講じた。コンビナート周辺の環境は徐々に改善されていきました。ポートビルの14階の展望室からは、四日市市が公害を克服するまでの歩みとコンビナートが示されています。みなさん、ぜひ見学に行ってください。四日市市のことにもなります。



これらの公害の発生をきっかけとして、政府は公害対策のための法律を制定しました。四日市コンビナートの工場は、有害ガスを除去する装置を設置しました。また、公害防止策を講じた。コンビナート周辺の環境は徐々に改善されていきました。ポートビルの14階の展望室からは、四日市市が公害を克服するまでの歩みとコンビナートが示されています。みなさん、ぜひ見学に行ってください。四日市市のことにもなります。

③ 下図表について、四日市コンビナートの工場では、二酸化硫黄（亜硫酸ガス）の量を下げるため、1965年（昭和40年）ごろから導入を始めた。次の【資料2】

【資料1】は、高度成長後の二酸化硫黄排出量の変化と四日市市の公害防止策の歩みを示したものです。この二つの資料から、高度成長によってどんなことが起こったとしますか。簡単に書きます。



▲中1

複数資料の読み取りが必要な問題で
知識や判断力を確かめます。



Q どのように採点されますか？

A 答案には○×だけでなく1問ずつアドバイスが付きます。
記述が足りない部分や理解が間違っている部分には丁寧なアドバイスが付くので、問題の理解や次回へのやる気につながります。



できている問題には
褒めるコメントが付きます。
お子様の得意を
見つけることができます。

小学5年 国語 学ぶ力・学んだ力 調査 解答用紙

1. あうがく 文

2. あうがく 文

3. あうがく 文

4. あうがく 文

5. あうがく 文

6. あうがく 文

7. あうがく 文

8. あうがく 文

9. あうがく 文

10. あうがく 文

11. あうがく 文

12. あうがく 文

13. あうがく 文

14. あうがく 文

15. あうがく 文

16. あうがく 文

17. あうがく 文

18. あうがく 文

19. あうがく 文

20. あうがく 文

21. あうがく 文

22. あうがく 文

23. あうがく 文

24. あうがく 文

25. あうがく 文

26. あうがく 文

27. あうがく 文

28. あうがく 文

29. あうがく 文

30. あうがく 文

31. あうがく 文

32. あうがく 文

33. あうがく 文

34. あうがく 文

35. あうがく 文

36. あうがく 文

37. あうがく 文

38. あうがく 文

39. あうがく 文

40. あうがく 文

41. あうがく 文

42. あうがく 文

43. あうがく 文

44. あうがく 文

45. あうがく 文

46. あうがく 文

47. あうがく 文

48. あうがく 文

49. あうがく 文

50. あうがく 文

51. あうがく 文

52. あうがく 文

53. あうがく 文

54. あうがく 文

55. あうがく 文

56. あうがく 文

57. あうがく 文

58. あうがく 文

59. あうがく 文

60. あうがく 文

61. あうがく 文

62. あうがく 文

63. あうがく 文

64. あうがく 文

65. あうがく 文

66. あうがく 文

67. あうがく 文

68. あうがく 文

69. あうがく 文

70. あうがく 文

71. あうがく 文

72. あうがく 文

73. あうがく 文

74. あうがく 文

75. あうがく 文

76. あうがく 文

77. あうがく 文

78. あうがく 文

79. あうがく 文

80. あうがく 文

81. あうがく 文

82. あうがく 文

83. あうがく 文

84. あうがく 文

85. あうがく 文

86. あうがく 文

87. あうがく 文

88. あうがく 文

89. あうがく 文

90. あうがく 文

91. あうがく 文

92. あうがく 文

93. あうがく 文

94. あうがく 文

95. あうがく 文

96. あうがく 文

97. あうがく 文

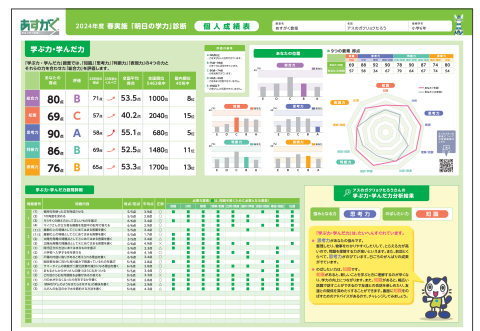
98. あうがく 文

99. あうがく 文

100. あうがく 文

▲解答用紙

丁寧な採点で
お子様の
解答に即した
具体的な
アドバイスを
します。



▲あすぐく結果資料

知識・思考力・判断力・表現力が
どのくらい身に付いているかを
点数で可視化します。



「学ぼうとする力」調査



Q どのような調査ですか？

A アンケート形式で、**学習・生活習慣**や今注目の**非認知能力**を見える化します。



(1) ゲームなど好きなことをして思わず楽しいレベルのものにぶつかったとき、あなたはどうしていますか。

1 最後まで自分の力でやってみる 2 できるだけ自分の力でやってみる

3 と中であきらめてしまう 4 すぐにあきらめてしまう

(2) 好きな授業の問題で思わず楽しい問題につづいたとき、あなたはどうしていますか。

1 最後までじぶんの力でやってみる 2 できるだけじぶんの力でやってみる

3 と中であきらめてしまう 4 すぐにあきらめてしまう

(3) 苦手な授業の問題で思わず楽しい問題につづいたとき、あなたはどうしていますか。

1 最後まで自分の力でやってみる 2 できるだけ自分の力でやってみる

3 と中であきらめてしまう 4 すぐにあきらめてしまう

▲調査用紙



お子様の物事に取り組む姿勢などを把握することができます。



▲あすがく結果資料



結果資料には、お子様の強みを活かした具体的な学習アドバイスがあります。



学力向上のキは非認知能力にあり

みなさんは子どもの頃に「『○○な心』を持ちましょう」と言われたことはありませんか？ この「○○な心」ですが、最近は「**非認知能力**」と呼ばれて注目を集めています。簡単に言ってしまうと、点数で測定できる学力のような力が認知能力で、「心」のように点数化できない私たちの内面にある力が**非認知能力**です。

最近はAI(人工知能)がかなり発達したり、世の中で思いもよらないことが起こっていたりという時代なので、これまで以上にこの**非認知能力**が必要だよね…と強く求められ始めています。だから、最近よくこの言葉が登場するんです

よね。また、**非認知能力**が伸びることで認知能力も伸ばしやすくなるということが、様々な研究結果から明らかにされてきました。

そこで「あすがく」です。「あすがく」では、お子様の**非認知能力**について把握することができます。いまの自分の状態がわかれば、これからどの力を伸ばしていきたいのかもはっきりしてくるのでオススメです。何といたっても**非認知能力**は自分で伸ばしていこうという意識が大切になります。お子様がいまの自分を知って、伸ばしたいという意識を持てるようにするために「あすがく」をご活用ください。



中山 芳一先生

岡山大学准教授、専門は教育方法学。小中高の校種を超えて、現場の先生方と協働して認知能力と**非認知能力**の一体的な育成のために注力している。また、子どもたちや保護者の方々に対象に講演も多数行っている。

「あすgak」が選ばれる理由



Q あすgakを受検することで何につながりますか？

- A あすgakを受検することで、お子様の「知識・思考力・判断力・表現力」がどのくらい身に付いているのかが分かります。さらに、**お子様の得意な力をどのように活用したら苦手な力をのばすことができるのか**具体的な学習方法のアドバイスもお伝えします。
学習方法には人によって合うものと合わないものがあります。
 また、それは成長に伴い変化するものです。あすgakを受け続けることで、**そのときのお子様の状況に最適な学習方法を知ることができるため、常に学びに前向きに取り組む姿勢につながると考えております。**



あすgakの特徴を3点ご紹介します。

1 「情報」に関連した問題

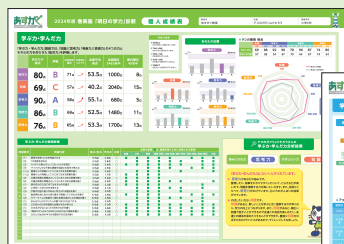
2025年度の大学入学共通テストで「情報I」が新設されるため「情報」に関する問題を出題。小学段階から育成が必要とされる情報に関する力を段階的に確認し、身に付けることができます。

2 表現力を多面的に診断できる問題

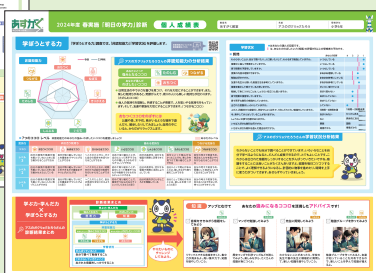
近年の入試でよく出題される問題解決能力を問う記述問題の対策に向けて「どのように考え、どうするか」記述させる問題を出題しています。

3 非認知能力と学習状況を測る質問項目

「学ぼうとする力」調査では非認知能力を7つのココロとして設定。非認知能力や学習状況をもとに分析した、認知能力を高めるアドバイスをご提供します。



▲あすgak結果資料



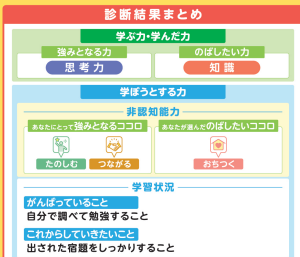
お子様の強みを活かした
具体的なアドバイスをします。

クローズアップ!



学ぶ力・学んだ力
×
学ぼうとする力

アスのガクログたるうさんの
診断結果まとめ



やりたいものに
チャレンジ
してみよう。

知識 アップにむけて

あなたの強みになるココロを活用したアドバイスです!

- ☒ 音楽をききながら宿題をしてみよう
リラックスできる音楽をきくと、集中力が高まるよ。高い集中力で、知識を増やしていこう。
- ☒ マンガで勉強してみよう
歴史マンガや科学マンガなどを読んでみよう。楽しみながら、たくさんの知識が身につくよ。
- ☒ 先生に質問してみよう
わからないことがあったら、学校の先生や塾の先生に積極的に質問して、新しい知識を増やしていこう。
- ☒ 勉強グループを作ってみよう
勉強グループを作ってみると、友達を知っていることを共有できるので、新しいことを学んで知識が増えるよ。

